

# 楽楽

広報担当：(A)松本  
<http://www.asahikonsei.com/>

## ◇練習スケジュール◇

月/日	会場	時間	備考	
8月	3日(日)	旭丘公民館	13:00~17:00	特別練習
	9日(土)	//	19:00~21:00	
	23日(土)	//	//	
	30日(土)	//	//	
9月	6日(土)	尾張旭市市民会館	演奏会リハーサル	
	7日(日)	第7回 演奏会開催!!		
	13日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	20日(土)	瀬戸合唱フェスティバルリハーサル		詳細後日
	21日(日)	瀬戸合唱フェスティバル 本番		詳細後日
	27日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
10月	4日(土)	//	//	
	11日(土)	//	//	
	18日(土)	中央公民館軽音楽室	//	公民館祭・作品展
	25日(土)	旭丘公民館	//	

## ◇委員会報告◇

7月26日、実行委員会報告

- ・ 文書係より：プログラムはA3版4ツ折、デザインはチラシと同じ、色はブルーバージョンに決定。
- ・ 渉外係より：尾張旭市、瀬戸市、長久手町の公共施設へのチラシ、ポスター配布、掲示済み。今月に入り集中的に地元合唱団に情宣に行く。その他団体にはチラシ、整理券の郵送をする。OB他に招待状(はがき)を送付。マスコミ関係、FM局への情宣。
- ・ 衣装係より：第2ステージは美和エコーさんより借用の沖縄衣装と、不足分は近藤産興より1着500円にて借用。
- ・ 打ち上げ係より：会場：中央公民館4階ホール。開宴：4時30分を予定。テーブル、椅子付のバイキング形式。会費：3000円。⇒8/23日、30日に集金いたします。よろしく!

## ★新入団員歓迎・懇親会の会計報告

7月27日(日) レストラン「ソレント」にて 44名参加でおこなわれました。

収入(会費) 148,697円

支出(飲食代) 145,100円

残金 3,597円

\*残金は、団会計に繰り入れます。

みなさん ご協力有り難うございました。

(レク係 A酒井)

\*\*新入団員 B:酒井さん、S:長苗さん、S:嶋田さん、A:岩本さんの歓迎と、演奏会にむけての結団会で、おしゃべりに花がさきました。最後のアベ・マリアとパレストリーナの合唱は最高に気持ちよく歌えました。レク係りさんご苦労さま!

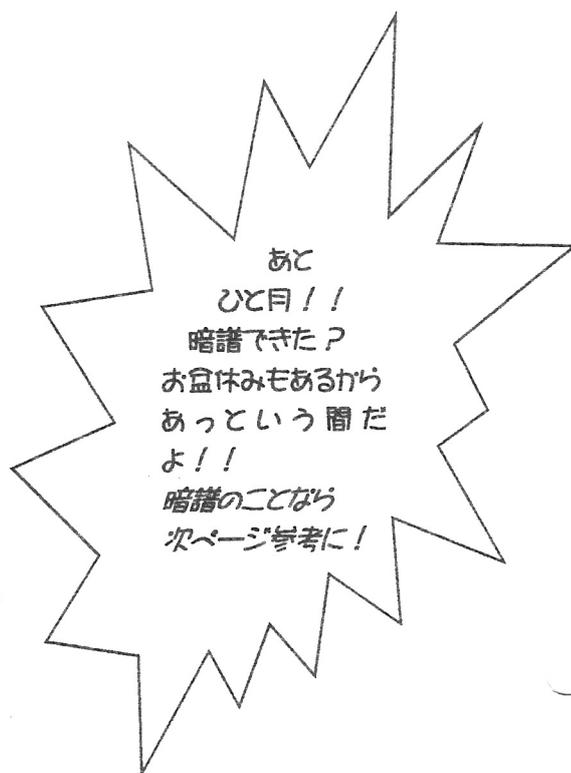
◇◇第7回演奏会タイムスケジュール◇◇

▼リハーサル

- 9月6日(土) 尾張旭市民会館 大ホール  
 13:00 ピアノ調律  
 15:00 山台組み立て(男性団員)  
 17:30 全員集合 (ステマネ、サブステマネ集合)  
 :40 発声練習  
 18:00 整列と入退場確認  
 :20 リハーサル  
 21:00 リハーサル終了

▼第7回演奏会本番

- 9月7日(日) 尾張旭市市民会館 大ホール  
 9:00 全員集合 (ステマネ、サブステマネ集合)  
 :10 整列、発声練習  
 :30 リハーサル開始  
 12:00 リハーサル終了  
 13:00 発声練習  
 :30 開場  
 :50 舞台袖集合、整列  
 14:00 開演 第1ステージ  
 : 第2ステージ  
 : 第3ステージ  
 15:40 終演(後片付け)  
 16:30 打ち上げ(中央公民館・4階宴会場)  
 19:30 お開き



《衣装》

	女性	男性
第1ステージ	白ブラウス(制服) 黒ロングスカート、黒系靴	上下黒スーツ 白カッター、黒蝶ネクタイ、黒靴
第2ステージ	男性、女性共沖縄衣装をはおる 白系シャツ(5部袖ぐらいが見栄えがする) 黒系パンツ及びジーンズ 履物: つっかけ及びサンダル	
第3ステージ	赤上下ドレス(制服) 白コサージュ、黒系靴	白ブレザー、黒ズボン 白カッター、赤蝶ネクタイ、黒靴

♪♪♪合唱を楽しむためのメーリングリスト♪♪♪

ソプラノ須田さんが、Yahoo!の合唱グループのメーリングリストに参加していらっしゃいます。所属人数は374名ほどいます。合唱団の紹介と演奏会の案内を流したところ、新日鉄名古屋合唱団(INSNC)の方から返答があり、時間が合えば見に行きますとのこと。新日鉄名古屋合唱団の演奏会の情宣もさせて下さいとのお返事がありました。

他にもこの曲が良かったとか、合唱団の紹介など雑談的なものまで情報が流れていますので、個人的に私も参加したい!という方はYahoo!のIDを取りましょう。

※メーリングリストとは…電子メールで情報交換をする、登録制の回覧板のようなもの。メールのように一対一ではなく、メーリングリストに登録してあるメンバー全員にメールが届きます。

分からない事があればベース伊東までどうぞ!ご説明いたします



“お断りします” 「音楽豆辞典」には、そぐわないテーマですが一言！

演奏会まで、ほぼ一ヶ月を残すのみとなりました。今、何よりも暗譜で歌える体制を各自が急ぎ作らねばなりません。今や、私達にとって暗譜でのステージ演奏が、音楽を創りあげる上で必要であり、心から歌うことができ、聴く人との感動の共有が可能であることを知っています。「ただ、解っているけどなかなか出来ないよ～」が正直なところでしょう。でも、何か知恵は無いものか。暗譜への近道は無いものか、工夫は出来ないものか。皆さんと遅ればせながら考えたいと思いました。

そんな訳で私の実践している「暗譜のすすめ方」を紹介することで参考になればと思いますし、また、皆さんの知恵と工夫、貴重な体験が語られることを願い暗譜を意味あるものになりたいと思います。

### 《参考～私の暗譜のすすめ方～》

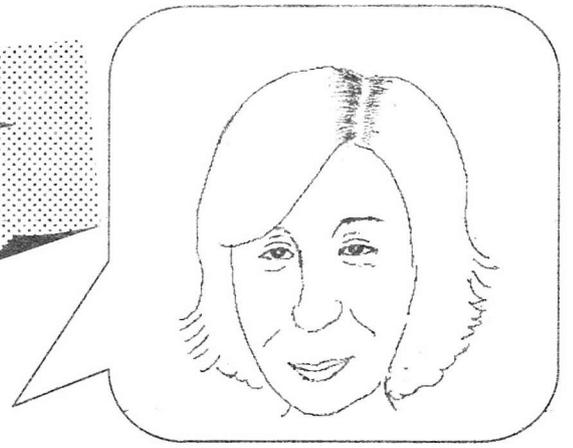
基本的に音程やリズムが正しく、楽譜上に記載されている曲想などの意味、指揮者の具体的な指示と解釈が理解でき、楽譜を見て歌える状況が出来ていることを前提としています。

1. 各々の曲の歌詞を別の用紙に書き出す。(実際はワープロで作成している)  
音符に付けられた歌詞を追っかけているだけでは、歌われている言葉の意味を取り違えたり全体としての曲の理解がしにくい。歌詞の意味をきちんとおさえるだけで歌い方に対する構えが変わってくるし、それが間接的に「感情を込めた」歌い方に反映されていくと思います。じっくり、ゆっくりと読むことにしています。
2. 歌詞を書いた部分の要所要所に、基本的な曲想や指揮者からの指示や注意事項を書き込みます。  
このことによって、何処の？何を？注意して、どう歌う？のかを確認します。また、他のパートとの関連性や、歌いだしのタイミングなども明らかにしておきます。
3. 具体的な暗譜練習ですが、私の場合はパソコンに取り込んだ楽譜(曲)の音源(全パート)を流しながら(又は音源をCDにしたものを流しながら)楽譜ではなく先に用意した歌詞を見てフレーズとして、また、パートとしての大切な部分を意識して歌うよう練習します。(練習の収録を活用されてもいいですね)  
こうすることで、歌詞の順番としてのつながりや、楽譜上では「リピートマーク」「ダルセーニョ・コーダ」など、楽譜上ではややこしく見える箇所も、「目からウロコ」すっきりすることができます。  
<例：沖縄／“島歌”の繰り返し部分、など>
4. 自然に言葉がでてくるまで、繰り返し繰り返し、歌い込みます。  
歌詞の意味も理解して歌うことで記憶力や想像力が活性化されるのでしょうか。結構長いフレーズでも、意外と早く覚えることができるものです。また、作曲者の楽譜に書きとめられた意味や、指揮者の注意が自分自身のこととして歌い込むことにつながっています。
5. 最後になりますが、(暗譜に夢中のときはできませんが)暗譜の総仕上げとは、先生方が指摘されているように、楽譜が意識から消え去り、全パート・伴奏が一体となり心地よいハーモニー・アンサンブルができたとき、合唱曲として、又、歌詞に表現される意味を「私達なりに心から歌い込める状況になったとき」だと思えますね。  
私自身はどうかと問われれば、「今は、最大の努力はしていますが・・・」です。でも必ずこうした状況を生み出したいと思っています。やれば必ずできると信じて！！
6. 自分自身の満足だけに終わってしまてはいけななのが演奏会(ステージ演奏)ですね。  
演奏会での緊張感が必要だと思いますが、自信のない歌い方では、聴く人に心は伝わらないでしょうし、感動がない演奏になってしまうでしょう。「なんとなくまらなさそうに歌っているのだろう」と、無表情で歌っている団体に会おうことが度々あります。聴く人たちは音を聴くだけでなく演奏者の動きや表情といった視覚的な面も含めて合唱を聴いています。きっと、皆さんも聴く立場では同じだろうと思います。美しい声で、のびのびと歌い、同時に顔や姿勢に現れる表情の生き生きとした私達の姿も見て欲しいと思います。音楽の表現上の姿勢とともに心がけたい大切な面ではないでしょうか。

以上ですが、こうした内容の議論ができることを願い書かせていただきました。(T) 酒井記

えみちゃんの

# 突撃インタビュー



今月のインタビューはソプラノの嶋田 妙子さんで〜す!

3月に二人で見学にみえて、二人ともすぐに気に入って入団なさいました。もう一人は長苗陽子さんですが、実は私、二人とも雰囲気か似ているので、どちらが嶋田さんでどちらが長苗さん?といつも迷っていましたが(ごめんなさ〜い!)。もう迷いません!

- 自己紹介** 9月28日生まれの天秤座です。年齢は、最近自分が何歳か忘れてしまうこともあり、職場でも年齢不詳で通っています。気持ちはいつまでも若いつもりですが、体がついてこなくなりました。つい最近では、ヘルニアになり現在リハビリに通っています。
- 家族構成** 主人と娘が2人います。主人は仕事の関係で福井に単身赴任しています。長女は昨年結婚し、下の娘は県外の大学に進学しており、今はシーズ犬と柴犬の2匹で生活しています。
- ふるさと** 私自身守山で生まれ、結婚後も守山で生活をして一度も守山を出たことがない守山人です。(へ、それはめずらしい!) 現在の自宅は交通機関の不便なところにあるため、車での生活が欠かせません。ただ、主人が福井の人なので、年に何回か墓参りに福井に行きます。福井がふるさとと言えるかもしれません。
- 仕事は?** 仕事は15歳から18歳を相手にする仕事をしています。家から車で1時間かけて職場のある中川区まで通っているため、通勤は少ししんどいです。朝7時に出て、夜8時に帰る生活を月曜から金曜日までしています。
- 趣味・特技** 趣味・特技といえるものはありませんが、これから少しずつ挑戦していきたいと思います。まずは合唱と言えるように頑張ります。
- 行ってみたい所** 行ってみたい所は、たくさんあります。昨年子どもとの結婚で行ったパリに、今年も行ってみてみたいと思っています。ただ、犬がいるので実現できるかどうかわかりませんが。
- 合唱の経験** 合唱の経験はまったくないため、皆さんには大変ご迷惑をおかけしております。皆さん経験されている方々なので、本当に何も知らずに入団して、今では無茶なことをしたと思っています。でも、皆さん優しい方ばかりで、今では皆さんのお仲間に入れていただいて本当に感謝しております。
- 入団のきっかけ** 職場で3度合唱する機会があり、その時からきちんと合唱団に入って歌ってみたいと思うようになり、インターネットで合唱団を探しておりました。旭混声合唱団のホームページを拝見したら、団員の皆さんが和気あいあいとしている写真や素人さんも歓迎というところが目に入り、3月の終わりに見学させていただきました。練習を見学した印象は、プロかと思うぐらいとても素晴らしい合唱団だと思いました。神谷先生の熱心な指導と団員の皆さんが一生懸命取り組んでいるこの素晴らしい合唱団に、素人の自分が入団していいものかとその時感じました。しかし、皆さんの暖かいご好意で入団することができ、今では思い切って入団させていただいてよかったと思っています。特に、6月14日、愛知県合唱祭への参加は、大変緊張しましたが終わってみるととても感激しました。9月7日の演奏会では、皆さんの足を引っ張らないよう、あと残りの練習頑張っていきますのでよろしくご指導お願いします。

入団して早々にレクレーション係りになり、先日の懇親会の準備では練習後遅くまで打合せに付き合っ大変だったろうと思います。ご苦労さまでした。(えっ、すっごく楽しかったですか…)それは良かった!9月の演奏会ではまた感謝しましょう。これからもよろしく、嶋田さん!!



O Magnum Mysterium <Morten Lauridsen (1943～ アメリカ)>  
 O magnum mysterium, おお、大いなる神秘  
 et admirabile sacramentum, 驚くべき秘蹟よ  
 ut animalia viderent 生きるものすべては見た  
 Dominum natum, 馬草オケに横たわる  
 jacentem in praesepio. 生まれたばかりの主を。  
 O beata Virgo, おお 祝福されし処女よ  
 cujus viscera meruerunt portare その純粋なる子宮は  
 Dominum Jesum Christum. 主イエス・キリストを産むに値する。  
 Alleluia. アレルヤ

Ave Maria <J.Busto (1949～ スペイン)>  
 Ave Maria <T.L.de Victoria (1548～1611 スペイン)>  
 Ave Maria, gratia plena, Dominus tecum,  
 benedicta tu in mulieribus, et benedictus fructus ventris tui Jesus.  
 Sancta Maria mater Dei,  
 ora pro nobis peccatoribus, nunc, et in hora mortis nostrae

めでたし、聖寵みち満てるマリア、主、御身とともにまします。  
 御身は女の内にて祝せられ、ご胎内の御子イエスも祝せられたもう。  
 天主の御母聖マリア、  
 罪びとなるわれらのために、今も臨終のときも祈りたまえ。

※カトリック教会による、現代訳は次の通りとなっています。  
 上記の文語訳に比べると、より意識的になっているようです。  
 恵みあふれる聖マリア、主はあなたとともにおられます。  
 主はあなたを選び、祝福し、あなたの子イエスも祝福されました。  
 神の母聖マリア、  
 罪深いわたしたちのために、今も、死を迎えるときも祈ってください。

A Player of Saint Patrick <J.Rutter (1945～ イギリス)>  
 Christ be with me, Christ within me,  
 Christ behind me, Christ before me  
 Christ beside me, Christ to win me  
 Christ to comfort and restore me  
 Christ above me, Christ beneath me  
 Christ in quiet, Christ in danger  
 Christ in hearts of all that love me  
 Christ in mouth of friend and stranger

キリストはわたしと共におられる キリストはわたしの内におられる、  
 キリストはわたしの後ろにおられる キリストはわたしの前におられる  
 キリストはわたしのかたわらにおられる キリストはわたしを捉えておられる  
 キリストはわたしを慰め、回復される  
 キリストはわたしの上におられる キリストはわたしの下におられる  
 キリストは平安のなかにおられる キリストは危機のなかにおられる、  
 キリストはわたしを愛す全ての人の心におられる  
 キリストはわたしの友の、また見知らぬ人の口におられる (裏面へつづく)

Sicut cervus desiderat <G. P. da Palestrina (1525-1594 イタリア)>

Sicut cervus desiderat ad fontes aquarum: 涸れた谷に水をあえぎ求める鹿のように  
Ita desiderat, anima mea ad te, Deus. わたしの魂はあなたを慕い求めます。  
[詩編 42 : 1] ああ、神よ。

この歌詞は詩編 42 編 2 節（祈禱書では 1 節）をそのまま歌にしたものです。詩編 42 編と 43 編の 2 つの詩編は、もともと 1 つだったと言われ、どちらも「嘆きの歌」に分類されています。これらを読むと、詩編を書いた人が非常に深い嘆きと悲しみの中にいることがわかります。聖書の故郷であるイスラエルの砂漠地域には、ワジと呼ばれる地形があります。浅い谷になっていて、雨期に大雨が降った時だけ川になり、それ以外の時期には涸れた谷と化し、水は 1 滴もありません。“fontes”とは、このワジのことを指しています。照りつく日差しの中、水を求めて 1 匹の鹿がやって来ますが、干上がった谷に空しくさまよい、わずかの水をあえぎ求めています。メロディーの美しさとは反対に、決して牧歌的な状況ではありません。この光景は、作者の置かれている状況でもあります。紀元前 586 - 538 年に、新バビロニア国王ネブカドネザル 2 世がユダヤ王国の首都エルサレムを 3 回にわたって破壊、同市を属州化し、貴族・軍人・技術者など 4 万 5 千人以上をバビロニアに強制連行・移住させた「バビロン捕囚」と呼ばれる事件が起きました。42 編と 43 編はこのような苦しく、絶望に満ちた生活を強いられた時代の歌といわれ、作者もこのような状況にありました。涸れた谷に水を求める鹿のように、作者は干上がり、渴ききった心を持って、神を求めているのです。しかし、そのような苦しく、魂が渴くような生活の中にあっても、作者は神を忘れてはいないことがわかります。絶望的な状況の中で、神を待ち望み、信仰と希望を持つことの大切さを教えています。このような性質の言葉であるため、詩編 42 編は葬送式で用いられるほか、聖土曜日の礼拝（イエスの復活を祝う最初の礼拝）のアンセム（聖歌隊が歌う楽曲）などとしても用いられます。

（歌詞解説：'04 年文書／井上公人）